



函南・ぶなの森通信

2月号



～目次～

- ・年末年始の行事・お食事紹介
- ・ぶなの森の挑戦「人財育成プロジェクト①」

・編集後記



～年末年始の行事・お食事①～

年末年始、函南・ぶなの森では様々な行事が行われました。その様子をご紹介します！

12月

クリスマス会

クリスマスの演奏はボランティアのBBQさんが来て下さいました。迫力の生演奏に皆さんとても感動し、喜ばれていました！



しめ縄作り

初めてのしめ縄作りに戸惑っていた職員も、いくつも作るうちにすっかり上手に！職員もしめ縄作りを楽しんでいました。



餅つき大会

年末年始は沢山の行事が行われました。特養、ショートのリクリエーションではケーキの飾りつけを入居者の皆様にお楽しみし、どのユニットも素敵なケーキが出来上がっていました。デイサービスでは人形劇のボランティアさんが来てくださり、とても素晴らしい劇で会を盛り上げて下さいました。

毎年恒例しめ縄作りは、職員が藁を叩いてよる所から始まります。みんなで協力して100個以上のしめ縄を作り、飾りつけは入居者様、利用者様にお願いしました。出来上がったしめ縄はユニットの入り口や各居室の入り口に飾り、お正月を迎える準備を整えました。

餅つき大会当日は強い風が吹いていましたが、とても良いお天気でした。「よいしょー！」の掛け声とともに、職員や利用者様みんなで協力して餅を搗きました。鏡餅作りはデイの利用者様にお願いしましたが、皆さん手際よくどんどんお餅を丸めていくので若い職員は圧倒されていました。



～年末年始の行事・お食事②～

1月

お正月・初詣



鳥居や賽銭箱は職員の手作りです！おみくじは何が出るかと皆さんワクワク♪



美しい初日の出に手を合わせ、令和7年が始まりました。各フロア趣向を凝らした飾りつけでお正月気分を盛り上げてくれました。2階は大きな鳥居と共に神主さん・巫女さんが皆様を出迎え、3階は毎年恒例手作りのおみくじを用意、4階は鳥居や蛇に加え獅子舞も登場し、入居者様の頭にガブッと噛みついて、邪気を祓ってもらいました。昼食はおせち料理と雑煮を振る舞い、一年の始まりをお祝いしました。

～ぶなの森の挑戦～ 「人財育成プロジェクト①」

ぶなの森ではサービスや質の向上のために様々な取り組みをしており、昨年からぶなの森通信にて当施設の取り組みを掲載させて頂いています。昨年は主に外国人雇用についての掲載でした。今月からは数か月にわたり人材育成プロジェクトの内容について掲載したいと思います。

ぶなの森では令和6年4月に2名の女性新人職員が入職しました。彼女たちは高校卒業後、初めての社会がぶなの森になります。介護の業界は人出不足が深刻になってる中で、貴重な新人職員です。人材確保、職員の安定化を目的として人材育成プロジェクトが発足されました。

人財の財はあえて財を使用しています。職員は会社の財産という意味が込められています。プロジェクトでは彼女たちの育成方法としてメンターとプリセプターを配置し育成をしています。また、定期的にフォローアップ研修を行い先輩職員が指導にあたっています。

10月から夜勤もスタートし順調に頑張ってくれています。最初は慣れないことばかりで大変だったと思いますが今は一職員として責任の重さを感じながら利用者様のために他職員とも連携を取り判断に迷うときは先輩職員に相談をしながら日々成長中です。ぶなの森に入職して良かったと思えるよう今後もフォローをしていきたいと思っています。 介護主任 鈴木綾子

～編集後記～

年末年始の行事を行うにあたって、その意味を色々改めて色々調べてみました。しめ縄は何故飾るの？お餅つきは何故29日にやってはいけないの？お節料理の由来は？等々。何気なく毎年行っていることでもやる意味を知るとまた気持ちも変わりますね。～伊藤～



発行日 令和7年2月1日 ホームページはこちらから →
 発行者 社会福祉法人 函要会 函南・ぶなの森
 〒419-0114 静岡県田方郡函南町仁田 284-5 ☎055-970-1127

